

令和7年度 第1回港区区政会議 安心安全・まちづくり部会 議事録

1 日 時 令和7年6月26日（木） 午後7時～

2 場 所 港区役所2階集団検診室

3 出席者（委 員）対面：上濱委員、北山委員、後藤委員、中西委員、羽東委員

村田（烈）委員、山岸委員

（関係者）対面：港警察署 谷口警部補

港消防署 村井地域担当司令

（港区役所）対面：山口区長、磯村副区長、五十嵐協働まちづくり推進課長

今田エリア開発推進担当課長、武内総合政策担当課長

早川エリア開発推進担当課長代理

4 議 題（1）令和6年度 施策・事業の評価について

（2）その他

○早川エリア開発推進担当課長代理 皆様こんばんは。定刻より少し早いですが、出席予定の方揃いましたので、令和7年度 第1回港区区政会議 安心安全・まちづくり部会を開催させていただきます。私は、エリア開発推進担当課長代理の早川です。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は急遽、エアコンの不具合がございまして、会議室を変更させていただき、申し訳ございませんでした。本会議は、港区区政会議運営要綱第5条に基づき開催しており、港区では各部会で、専門的なご意見をいただくため3つの部会を設置しており、本日はその1つであります、安心安全・まちづくり部会を開催させていただきます。それでは会議に先立ちまして、山口区長から一言ご挨拶をさせていただきます。

○山口区長 皆さんこんばんは。ちょっとなんかふざけた格好をしていますが、結構真面目に万博を盛り上げようと日々取り組んでおります。お仕事やご家庭でお忙しい時間帯にかかわりもせず、ご出席いただきありがとうございます。

港区の区政会議は「安心安全・まちづくり部会」「こども青少年部会」「福祉部会」の3部会で構成しておりまして、本日は令和7年度の第1回目の安心安全・まちづくり部会ということで令和6年度、昨年度の「施策・事業の評価」のうち、防災・防犯、そしてエリア別のまちづくりについて、担当より説明させていただきご意見いただきたいと思います。また、大阪関西万博

開催及び港区制100周年の記念に合わせて、7月1日から10月13日までの間に開催する「港区万博 Let's み(ん)なとく！デジタルスタンプラリー」のご案内もさせていただきます。多くの区民の皆さんに、港区の魅力とそして戦後80年ということもあります。戦争または災害から立ち上がってきたこの港区の歴史を知ってほしいと思って、この港区全体を使ったスタンプラリーに多くの人が、参加してもらえたら嬉しいなというふうに思っています。

本日はですね、今日来られております委員の村田さんの港産業会という青年部会イノベーションポート200という団体さんと、連携協定を港区は結ばせていただきました。これもまた産業振興、そしてまちの活性化シティプロモーションそういったところで、一緒に取り組んでいきたいという思いからのことであります。

ほかにも港区にはですね、区画整理事業で非常に災害に強くなってきた面もありますけれども、やはり1人1人の区民の皆様の防災意識の高まりが非常に大事だというふうに思っております。

委員の皆様におかれましては、本年9月末までの任期となっており、本日の部会と7月3日の全体会をもって任期満了を迎えることになりますので、心置きなく今日は言い残すことなく、いろんなさきほど申し上げた防災の、そういったまちづくりという点以外でも、お気づきのことがありましたらご意見いた

だければと思っております。限られた時間ではありますがどうぞよろしくお願い
いたします。

○早川エリア開発推進担当課長代理 ありがとうございます。

区政会議につきましては、区政会議の運営の基本となる事項に関する条例の規
定により、委員定数の2分の1以上の出席により成立することとなっております。
現在の出席状況を報告させていただきます。委員の定数が9名のところ、
ただいま6名のご出席をいただいております。委員の2分の1以上の出席がご
ざいますので、有効に成立していることをご報告いたします。本日の会議は公
開とし、後日議事録を公開するため録音しておりますので、ご発言の際は必ず
マイクをご使用ください。また区政会議においては動画撮影を行い、港区役所
のYouTube アカウントにおいて動画を一定期間掲載いたします。ご理解ご協力
のほどよろしくお願いいたします。

それでは会議に先立ちまして、資料の確認をさせていただきます。

まずは事前に送付させていただいた資料といたしまして ◎資料 A「令和6年
度 港区運営方針自己評価実施結果」次に◎資料 B 「区政会議に関するご意見
シート」◎資料 C【情報提供資料】としまして「港区万博 Let's み（ん）なと
く！デジタルスタンプラリー」予告 PR チラシと「八幡屋公園での1 Day プレ
ーパーク」チラシとお送りしております。この中からのちほど本日は、資料 A

を使用してご説明をさせていただきます。次に机の上に置かせていただいております【当日配付資料】としまして、右肩に丸で番号をつけております。①当会議の「次第」②「資料一覧表」③当部会の「安心安全・まちづくり部会委員名簿」④本日の「安心安全・まちづくり部会配席図」⑤区政会議「事前意見内容と区役所の対応・考え方」あと【情報提供資料】としまして7月から開催する〈港区万博 Let's み(ん)なとく！デジタルスタンプラリー〉の⑥が「案内チラシ」⑦「スポット一覧」⑧「港区役所ホームページの案内記事」以上が本日の資料です。本日配付資料の中から、⑤区政会議「事前意見内容と区役所の対応・考え方」これと⑥から⑧のデジタルスタンプラリーの開催についてのご説明を、のちほどさせていただきます。資料はお揃いでしょうか。ない方がいらっしゃいましたら挙手でお知らせをお願いします。本日は議題（１）「令和６年度施策・事業の評価について」議題（２）「その他」となっております。すべて説明は短めに、議論や質疑を長めにとってまいりたいと考えておりますのでご協力よろしくお願いいたします。

それではこれより本日の議事に入らせていただきます。山岸議長、このあとの進行よろしくお願いいたします。

○山岸議長 皆さんこんばんは。山岸でございます。議長として進行役を務めさせていただきます。区民の意見・ニーズを区政に反映していただくために

も、積極的にご意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
す。それでは議事に入りたいと思います。議題（１）について区役所から説明
をお願いいたします。

○五十嵐協働まちづくり推進課長 協働まちづくり推進課長の五十嵐です。着
座で失礼いたします。まず【事前配付資料】—A「令和６年度 港区運営方針自
己評価実施結果」をご覧ください。よろしいでしょうか。

すでにお目通しいただいてるかと思いますが、簡潔に説明させていただきます。
まず、当部会でご意見をいただく部分につきましては、資料１ページ目の経営
課題１「区民主体のまちづくり」、資料２ページ目の経営課題２「安全・安
心・快適なまちづくり」、資料３ページ目の経営課題５「訪れたい魅力と活気
あふれるまちづくり」の３項目になります。まずは資料１ページ目をご覧くだ
さい。経営課題１「区民主体のまちづくり」につきましては、主な戦略として
人と人が出会い、つながる機会と場の提供、でますとか地域活動協議会の
自律的運営の支援などに取り組んできました。これらの取り組みに対しまし
て、２つのアウトカム指標を設定し、その達成状況である定量評価につしまし
て、残念ながらいずれも未達成となってしまいました。

資料２ページ目をご覧ください。経営課題２「安全・安心・快適なまちづく
り」につきましては、主な戦略として地域防災力の強化や防犯対策の強化など

に取り組んでできました。これらの取り組みに対しましても、2つのアウトカム指標を設定し、その達成状況につきましてはこちらも残念ながら未達成となりました。私からは以上です。

○今田エリア開発推進担当課長 続きまして、エリア開発推進担当課長の今田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。着座にて失礼いたします。

それでは資料3ページ目をご覧ください。経営課題5「訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり」につきましては、主な戦略として「港区エリア別活性化プラン」に基づく東部・中部・西部の3エリアの特性に応じた、中長期的なまちづくりの推進などに取り組んでまいりました。これらの取り組みに対して、1つのアウトカム指標として、その達成状況、定量評価につきましては残念ながら(B)未達成となりました。以上です。

○五十嵐協働まちづくり推進課長 続いて資料4ページ目をご覧ください。さきほど説明した3つの経営課題の主な戦略やアウトカム指標の達成状況に対する自己評価についてです。

経営課題1の「区民主体のまちづくり」につきましては、コロナの影響を受けた地域コミュニティが、自律的に地域活動を再開・運営はされているものの、まだまだその認知度が十分ではないと考えております。そのためそれぞれの地域実情に応じた活動支援や、地域活動協議会自体の認知度向上のための広

報活動を、これからも積極的に継続をしていきたいと考えております。経営課題2の「安全・安心・快適なまちづくり」につきましては、防災面では地域の防災活動の支援を着実に進めてきました。現在開催中の関西万博の前にも、企業などと協力し、外国人向けの防災啓発に取り組んできました。現在も進行形です。しかしながらアンケートでは「災害時に地域で助け合うことができると思う」と回答した割合が、年々増加はしているものの未達成となりましたので、防災活動の参加者を増やす取り組みの支援を今後も継続してさせていただきます。

防犯面につきましては「街頭犯罪発生件数」こちらを、アウトカム指標に設定しているところですが、港区の発生件数は年々逆に増加傾向にあります。主に自転車やオートバイなどの二輪車盗が増加しておりますので、これも引き続き警察などと連携して、取り組みをしていきたいと考えております。以上です。

○今田エリア開発推進担当課長 続きまして、経営課題5の「訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり」につきまして、今田から説明させていただきます。アンケートでは、港区には潜在的な魅力を多く感じておられる一方で、その魅力を活かした取り組みがまだ十分ではないとのご意見をいただいたところで、昨年度実施しました公民連携の取り組みでは、天保山まつりであるとか、

みなとシティーロゲイニング、天保山さくらまつりなどの行事において、万博の気運を高めつつ、港区の活性化に向けた、様々な取り組みを行ってまいりましたが、今後も引き続きエリアの特色を活かしつつ、公民連携により万博とも連動した取り組みの実施と情報発信を行い、ベイエリアの盛り上がりを当区の活性につなげてまいりたいと考えております。

引き続きですね、関連する内容といたしまして、今日机上に置いておりました資料5というのをご覧いただきたいと思います。はい、よろしいでしょうか。

番号2「区内3エリアの魅力について、具体的に何がどのように魅力があるのか、考えているのか」との事前のご意見に対しまして、右側に区の考え方を示してございます。

東部エリアにつきましては、ターミナルとして交通利便性が高く、「ベイタワー」や「港区土地区画整理記念・交流会館」をはじめとした都市機能が集積しているなど、都市居住の持つ利便性の高さが主な魅力と考えてございます。

今後は、市岡商業高校跡地の活用などによりまして、都心と湾岸とをつなぐ交通結節点としての立地を最大限に生かした都市機能の強化と賑わい、魅力の創出を図ってまいりたいと考えてございます。

次に、中部エリアにつきましては、エリアの中心に大規模公園でございます。八幡屋公園がありまして、地域住民の憩いと癒しの場となっているなど、良好な住環境を形成していることが主な魅力と考えてございます。

今後は、八幡屋公園を中心としまして、エリアの魅力づくりと商店街等の活性化の取り組みによりまして、エリア全体のブランドの再構築を進め、特に若い世代や子育て層が魅力を感じていただき、定住する流れを生み出してまいりたいと考えてございます。

最後に、西部エリアにつきましては、大阪の海の玄関口としまして、昨年5月に建て替えられた「天保山客船ターミナル」をはじめ「海遊館」や「天保山マーケットプレイス」など、国内外から多くの人々が訪れる大阪を代表する観光・集客地でございます。このような点がですね、主な魅力と考えております。

今後はですね、IRとか万博跡地など、ベイエリアで展開される大規模開発などとも連携しました、新産業の創出や子育て層に選ばれる教育環境の充実など、次世代型のまちづくりを推進することによりまして、訪れたいエリアとしての魅力を高めてまいりたいと考えてございます。

ただいまご説明いたしました内容につきましては「港区エリア別活性化プラン」に詳細な記載がございますので、お手隙の際にご参照いただければと存じます。私から説明は以上です。どうぞよろしくお願いいたします。

○五十嵐協働まちづくり推進課長 今回の流れで、資料⑤の続きをさせていただきたいと思います。番号1を説明させていただきます。

【令和6年度 港区運営方針自己評価について】の経営課題2について、アンケートで「災害時に地域で助け合うことができると思う」という聞き方をしているが、なぜ思うという設問になっているのでしょうか。経営課題3であれば行われているとなっていて「行われていると思う」ではないので、違和感があって確認しました」とのご意見をいただきました。これにつきまして、区役所の考え方、回答ですが、このアンケートの設問が、平時ではなく、災害時を想定した設問になっておりまして「思う」という聞き方にしております。災害時には、どうしても地域で助け合うことができるために、日頃からやっぱり隣近所や地域同士、地域のコミュニケーションが必要でございます。港区役所では防災啓発の場で共助の重要性を説明したり、町会加入促進の取り組みなどを進めておりますので、今後も引き続き進めたいと思っております。以上でございます。

○山岸議長 ありがとうございます。それでは今までのところで何かご意見、ご質問を賜りたいと思います。皆さんからいらっしゃいましたら。

ではあの始まる前に、私から話を少しさせていただきますと、この前の区政会議の時は万博が始まる前ということで、もうそのことについても、いろいろ区政会議でも中央線とかこういう具合になった時にどうするんだ。とかオンデマンドバスでね、対応しようとかいろいろ話が出てきたところで、今の6月になりまして万博も始まって、自分が思っていたよりもスムーズに中央線が流れていまして、またこれからどんどん人は増えていくんだろうと思いますけども、そういったとても不安がいっぱいあったんですけども、実際始まってみると本数が多かったりですとか、駅がきれいになっていたりとか、誘導がすごくうまくいったりと、そういうのを私は感じる事があって、いろいろやっぱり初めは不安があったりとか、時間はかかるけれどもいろんなまちづくりもそうかもしれないですけど少しずつ調整しながら、良いように今は進んでいっているかな。というのは思っているところです。皆さんはいかがでしょうかね。そういうところでも結構なんですけども、いろんなところが変わっていった良いところとか、ちょっと気になるところとか、そんなご意見でも結構ですので何か気になったところ、こういうふうに変えていったらもっと良いのにな。とい

うところがありましたらお話し伺いたいなと思っております、いかがでしょうか。

○北山委員 はい、すみません。港区の地域自立支援協議会の北山です。

さきほど、山岸委員のほうから万博の交通状況ということで、私はあんまり車を普段そんなに運転していないので、道路の状況とかはどうなのか。また委員の皆さん、もし感じるものがあつたら私も知りたいなと思うんですけどもいろんな日中の活動、通うところ、幼稚園だったりだとか、色んな作業所だったりだとか、通っている利用者さんはやっぱり、事前に混むってということがもう分かっていて、結構対策を考えてはったので、通所の時間ごとちょっとずらすとか、なんか結構もう実際にそういうことをされていることもあって、私もあんまり交通のことで「やっぱり大変だ」という話は、特には私も聞いてないです。もしかしたら話はあるのかも知れないですけど、私もあんまり大きな声としては確かに、聞いてないなとは思っていました。ただ夏休みが始まったらどうなるのかっていうのは、また様子が変わりそうやなとは思っているんで、そこはちょっと将来的に心配やなと思うところはあるんですけど、確かに交通状況として、ものすごくごった返すんじゃないかなと思ってて、満員は満員でしようがないんですけど、ものすごい状況かって言われると、確かにそう実感するところはないなと私も思っていました。はい。

すみません。私のほうから、港区の運営方針のことでお話を聞かせていただ
いてて、意見というか、独り言というか、ちょっとそんな感じで聞いていただ
きたいんですけれども、この状況未達成ということで最後の、今後の方針とい
うことでも書かれていると思うんですけれども、こういうなんていうんですか
ね、方針、取り組み、課題を立てて、それを評価して進めていくってやっぱり
非常に難しいことで、我々基幹センター、私所属しているんですけれども、そ
こでも運営の自己評価とかをする時に何て言うんですかね。具体的にじゃあ、
どう取り組むのかって、記載するのって非常に難しいと私も感じていて、ただ
やっぱりこの書いている文言でも、例えば「広報活動を継続していく」とか
「民・官連携していく」とか「環境整備に努める」みたいなことって、じゃあ
具体的に何しているのか。っていうのがすごく分らないですよ。やっぱり
せっかく皆さん集まって話をしていても、何にゴールを置いていて、どうい
うところで努力して下さっていて、どういうところでつまづいていて困っている
のかっていうのが、なかなかこう見えないので、もしかしたら何か小っちゃい
ところで、この意見が盛り上がるかも知れないっていうところを、せっかくこ
れだけ未達成って書いてますけど、やって下さっていることはたくさんあると
思うんですね。なので、そういったところちょっと書き切れない分とか、結構
こういうのって文章きれいにしないとみたいなイメージがあるので、しょうが

ないところもあるなと思いながらなんですけど、例えばパーセンテージも達成してないけれども「でも去年よりも、例えば10人ぐらい去年と比べたら多く声かけました」みたいな、なんかそういう具体的なやり方と数字を「こんだけやりました」みたいなのをもうちょっと書いて下さったら、具体的に何をしてもらってのこれなのか。っていうのが非常に分かりやすいかなと思いますし、やっぱり「やった」っていうのを書いてもらうほうが、私たちもモチベーションが上がるよなって思っていて見ていたので、ぜひもし良かったら、そんな書き方をしていただけたら嬉しいな。と思っておうかがいしてしまいました。すみません、以上です。

○山岸議長 ありがとうございます。

マイナスなところばかりじゃなくて、本当にちょっとずつ良いように改善していっているところなので、今はまだ45%とか半分ぐらいまでいってないかも知れませんが、でも着実に良いようなところもあると思っています。もちろんコロナ禍があって、なかなかいろんな人の集まり、横のつながりが切れてしまったんで、進めていくのは大変かも知れませんが、例えばうちの地域でも、防災学習会ですとか、避難訓練、いろんなことが重なって、たまたまこどものドッチボール大会があったり、いろんな大会があって、参加する人がちょっと少なかったようなんですけども、でも参加しようという気持ちは何と

なく、少しずつみんな、地震があるたび、今日もちょっと地震がありましたけれども、関心が高まっていまして、前回、話が出ていました地域を超えて、三先地域の人が、田中地域に参加しに行ったり、池島地域の方が三先地域に来ていただいたりとか、そういうちょっとした、本当にちょっとした工夫で、また皆さんに、そういう防災についての意識を高めていただいたり、ここはこういう地域、こんなことしてるんや、ってなかなかそういう地域のまちづくり、色々やってくれてるんやな。っていうのを、目に見えない数字かも知れませんが、ちょっとずつでも変わっていったら良いなあと思ってます。以上です。

ほかにどなたか、どんなお話でも結構ですけども、ございましたらお聞かせいただきたいと思います。

○上演委員 委員の上演と申します。よろしくお願いいたします。

3点気になりましたが、ちょっとその前に交通のお話があって、私の交通のお話ということで、基本的に公共交通機関っていうのは、原付で移動しているのがほぼほぼです。自宅の朝潮橋のほうから、西区のほうへ向かって原付で毎朝行って帰ってくる、というようなかたちが交通ルートとなっております。万博以前、以降でちょっと気になっているところはやはり交通車両がめちゃくちゃ多くなったな、というのが体感ですけどもあります。その1つが朝のラッシュ時のお話ではあるんですけども、観光バスあとは工事車両、トラックとか

ミキサー車みたいなやつですね。そちらが結構増えたなっていうイメージがあるのと、あとは通勤車両ということで、渋滞まではいかないですけども、かなりの列っているんですか、長いラインになっているというところです。そこを東のほうへ向かって、43号線の辺りの交差点が1番ネックになっているなと。そこが1番混んでいるなと思っております。それをクリアして西方向へ行きますと、あまり詰まらずスムーズに行っているという状況ですので、そちらの交通状況といいますか、渋滞のところが気になったなというのが最近の感想であります。

では、港区の運営方針につきまして、3点気になったというところがあります。

さきほど申した通り、わたくし原付で移動しておりますので、防犯、自転車盗とかバイク盗、盗まれるというところはすごく気になりました。前年度と比較して、やはり件数が100件とは言わないですけども、60件ぐらい増えているというところも何が原因なのかっていうところがちょっと気になっております。その犯罪も色々な種類がありますので、どのような種類が増えたのかだとかを、ちょっと分析をしていただきましてですね、港区さんが防犯対策を強化するっていうのと、実際に何が増えて、どういう犯罪の傾向が偏っているの

かっていうところがちゃんと分析していただければ、ミスマッチが起きないんじゃないかなと思いました。

経営課題ですね、「港区エリア活性化プラン」ということで、もちろんの話だと思うんですけども、大阪市、大阪府で全体的な計画を立てられていると思うんですけども、ちょっとお聞きしたかったのが、港区っていうのはつながっているのが住之江区、南港のほうと、あとは西区、南北は確かに地下道とかですね。高架でつながってはいるんですけども、その南北のつながりも重要かなと思っております。ベイエリア一体となつての、発展の仕方のプランっていうのが、どのようにされているのかなあと気になりました。

最後ですね。こちらの全体的な話ですけども数字、定量的な評価で未達成となっておりましたが、定性的な内容ですね「こういう内容が改善出来ました」だとか「こういう内容でだめでした」っていうような、定性的な内容での評価というの、別軸でつくられたらどうかなと考えました。以上となります。

○山岸議長　ありがとうございました。

私も安まちメールですかね。こちらで、大阪府警さんから情報が入ってきて、すごくたくさんこんなに、1日のうちに4件か5件入ってくるときもあって、それは内容色々ですけどね。そういった詐欺的なものもあればとか、ちょ

っと変質者的なところもあって、でもこういうのが事前に「こういうことが実際にあったんだ」というのを知ることが出来ると、やはりそれに対して注意も働くので、それはそれで良いなあと思いました。

何より私がちょっと期待しているのは防犯カメラ。その防犯カメラを各お家に付けておられる方もいらっしゃると思うんですけど。これぐらいの金額ですよとか、助成金があったらすごく嬉しいなとかそういうの、前も言ったかもしれませんが、やっぱり防犯カメラ。実際作動しなくても置いているだけでも、それがあってもいろんな抑止力になるかなと思って、これからのいろんなところに置いていただいたら嬉しいなと思います。

ほかに皆さん、はい。どうぞ。

○山口区長　すみません。せっかく来ていただいているので、ちょっと分かる範囲で。

○谷口警部補　そうですね、件数が増えている件に関しましては、僕も具体的には今、件数の資料を持っていないんですけども、さきほど区役所の方も言われていた通り、自転車盗の数が前年度と比較して、或いは令和5年度と比較して多くなってるっていうのは、自分も件数見て思っております。中でもやっぱり無施錠の自転車から盗まれるっていうのが非常に多くて、ただそれが、なぜこの令和6年になってから、グッと増えたっていう具体的な原因っていうの

は、警察でも分かっていないっていうところではあるんですけども、ただ発生が多いっていうのは分かっているので、地域のおまわりさんに検挙活動をしてもらったり、防犯的な観点で言えば「二重ロックして下さいよ」というような啓発活動をしたり。そうですね、そういった活動をやって件数を下げようとはしております。あとさきほどの防犯カメラについてなんですけども、やっぱりカメラっていうのは、抑止力にももちろんなるんですけども、それももちろんなんですけど、犯人を捕まえるっていう時に、非常に防犯カメラっていうのは有効活用で、今どの大きな犯罪でも、やっぱりカメラを非常に重要視されるというか、昔と違ってだんだん多くなっていったのはもちろんなんですけども、色んなところに付いているので、それを追って犯人を捕まえるっていうのが非常にあるので、議長さんが言われた通り、警察としても防犯カメラが色んなところで普及していただけたら、僕らの的にも犯人を捕まえられますし、地域住民の方も安心して暮らせるかなと思っております。以上です。

○山岸議長 ありがとうございます。いつも回覧板で「二重ロックにしましょう」とか「自転車の防犯登録をしましょう」というのは詐欺もそうですが、いつも読ませていただいています。やっぱり自分事としないといけませんよね。ありがとうございます。それでは、よろしいですか。目線が合ったからすみません。

○後藤委員 はい、後藤と申します。よろしくお願いします。全体的な順番でお話しさせていただきます。まず万博開催時の状況というのが、私も思ったよりもスムーズかなと思っています。

今年4月から私もね、仕事を復活というか復帰して、職場に行くようなことがあるんですけども、本数が多いから、全然時刻表なんて見なくても行けるというような状況になっています。朝も逆方向やから、反対のほうはずっと夢洲まで行っていますけど、私は弁天町のほうを行って、大阪駅に向かうわけですけど、そのへんスムーズに渡れるようなかたちをとっていただいていて、そこに常に色々誘導員さんがいてて、人をスムーズに動かすようなかたちにしているんで、そのへんは問題なくスムーズにいつているなというふうに。帰りもちょっと早めに、昼くらいに帰ってくるんですけども、昼から帰ってくるんで、そのへんのときもスムーズになっているなというふうに思いました。ただ、車では向こうには行けませんよね。ですから、港区に車を駐車して、そこから電車で行く人が結構多いのかなと思うのは、周りの駐車場が昼間になったらビッシリになって、どこも全て満車になっています。だからちょっと私が行って停めようかな、と思ったら「全部、満車や」とびっくりしたことがあって、それは別にトラブルでも何でもないんですけども、状況的にも昼間になっ

たら駐車場が全て、時間貸しが全て満車に、というような状況になっていると
いうことはちょっと思いました。

それから車に関しては、朝、嫁を職場に送ったりする時間、朝7時から9時
ぐらいまでの間、結構車で港区から港大橋通って阿倍野まで行くんですけど
も、3～40分で大体行けるんで、そんなにものすごい渋滞はしてないと思う
んですが、1番引っかかりするのは、やっぱり8時、9時台のみなと通り
じゃないけどあのあたりですね。あのあたりが1番ちょっと混む感じがしまし
た。

それからこどもが万博関係のバイトをしまして、桜島のほうに行って
て、それでちょっと車で行かないといけないということだったので、私が最初
に、西九条を通っていかなあかんやろと。万博会場通ったらあかんからと思っ
て、行って、子どもにちょっと荷物を渡すとかしたんです。帰りにね、そのの
警備員さんがいてたから「万博会場の横は車で通れるんですか」と言ったら
「通れますよ」という話なんで、行ってみたら意外とやっぱりスーッと通り抜
けて、海底トンネル全部通ってきて、築港なんですけど、築港に帰ってきたと
いうことで「意外と全然車通れるやん」と思って。私も大渋滞しているんか
な。と思っていたんですが、全然そういったことはなかった。ただ、一部おっ
しゃっていた通り、バスとかですね、万博のバスであるとか、今度IRの工事

が入ったからトラックが多くなっている。これは確かにその通り思いますね。
ですので、そういった点はちょっと、気を付けないといけないかな。と思いました。まずは万博関係はそういう状況で。

その次「運営方針」に関してなんですが、なかなかこの B が A にならない。
ということなんですが、大体どの時期ぐらいまで、年度ごとに一応目標とする
のか、最終的に達成するまでやるのか。どういう感じなのか一応お聞きしたい
ことと、それからまちづくりのところで、近く私達の築港の近くに、eVTOL
というて垂直離着陸用のポートができたんです。そこでいよいよ万博のほうへ
飛んでいくというのが、まだ実際には飛んでないんですが、実際停まっている
ものの見学とかは今始まっているんですが、あのへんの運営とか、将来の動き
とか、最終的にそこから飛んで、実際どっかの場所に行くようになるのか、あ
る程度時期、万博が終わったら終わっちゃうんか。そのへんの計画ってどうな
っているのかちょっと聞きたいなと思って、そのへんもよろしく願いいたし
ます。以上です。

○山岸議長 ありがとうございます。いかがでしょうか。

○今田エリア開発推進担当課長 すいません。これまで、ちょっと皆さんから
いただいたご意見の中で、上濱さんからいただいた「ベイエリアの一带の開発
ということが、どの中で位置付けられているのか」みたいなご質問だったかと

思います。大阪府と市で策定していますので、これは港区の活性化プランなどには、なかなか落とし込みできていないんですけど、広域的な計画で、「大阪のまちづくりグランドデザイン」というのがございまして、その中で舞洲とか夢洲のエリアというところの位置づけがされております。そこで一旦、南港のほうも含めて、一体化をするようなかたちの位置づけがなされていると。詳しく説明というのは割愛させていただきますけども。それから後藤さんからいただいた、今、中央突堤にございます「空飛ぶクルマのバーティポート」というのがあって、どうなっているのか、ということです。地域の方など一般の方の見学の受付もやってまして、事業者は一応 Osaka Metro さんが運営されておられます。今、機体はあの中に、一代前の機体でございすけども、ちょっと乗ったりしたりできるとか。経済戦略局のものであったのは、VR で、空飛ぶクルマに乗ったときのイメージをご覧いただくような、そのようなイベントとかをですね、受付型で実施をさせていただいているということでございます。今ちょっとまだですね、色々関係各社の調整とか、色々Metro のほうもあるかと思っておりますので、具体的な今後の動きにつきましては決まり次第、皆様方にまたお伝えさせていただくような状況でございまして、今ここで申し上げられる状況ではない、ということでご理解賜りたいと思います。

○武内総合政策担当課長　総合政策担当課長の武内と申します。よろしくお願いいたします。委員の皆様には、区の運営方針について、非常に関心を寄せていただき、隅から隅までお読みいただいているということに、本当にありがたく思っております。皆様、定量評価のことと、定性評価のこと。実際どういうことに取り組んでいるのかというご意見があったように、お伺いしました。そもそもこの運営方針というのは、大阪市の全ての局と、全ての区で毎年策定しているものなのですが、数年前までは、資料が多すぎて、逆にお読みいただけていない。全部やったことを全て書き出して、結局読まれていない。というのが実際のところでした。数年前からですね、もっと資料を簡素化して、皆さんに分かりやすいものにしよう。ということで、今の形になっております。具体的に言うと、課題認識があります。こういうことに取り組んでいかなあかん。こんなことが問題になっていると。そのためには大きな戦略を立てましょう。こういう方向で事業をしていきましょう。というのが次に書かれていて、アウトカム指標というのがいわゆる目標。ただ、皆さんおっしゃるように、じゃあ戦略があって目標あるけども、具体的に何をやってこの目標を達成するのか、というのがこの資料からは読み取れない。これはご指摘の通りだと思います。私の港区役所では、これと別でホームページには掲載しておるんですけれども「主な戦略における具体的取組」というものを掲載しております。令和6年度につ

きましても、令和7年度につきましても、この大阪市の各局、各区の統一の用紙とは別に、港区では、それぞれの経営課題にぶら下がる具体的な取り組み、というのを掲げて公開しております。たとえば、今日の中でいきますと、経営課題2「安心・安全・快適なまちづくり『地域防災力の強化』」という、そういう一言なんですけれども、具体的には、地域の自主防災組織による、防災訓練の実施とか、あるいは、避難しにくい方に対する個別の避難計画の策定など、避難行動要支援者の避難支援の取り組みをしっかりとやっていくとか。具体的に区役所としてこういうことに取り組めますよ、というところまで記載、検討して、実際そのように公開しております。今日の資料にはご用意できていないんですけれども、ご指摘はもつともで、じゃあこれをどうやって達成するねん、というところは、区役所でできること、関連機関と連携してすること、区民の皆様と一緒に取り組んでいくこと、それを具体的に書かせていただいております。また次回、全体会で資料をご用意できるかと思いますので、ご参考いただければと思います。以上でございます。

○山岸議長　ありがとうございました。ホームページね、見ないといけませんね。見れてなくて失礼しました。

○村田委員　ちょっといいですか。今さきほどね、ベイサイドをデザインするっていうことを言われまして、外国人が増えている天保山で路上喫煙に関する

ことをお話させてもらいます。先日、天保山のところからバスに乗ろうと思っているときに、外国人が4人ぐらいいたんですよ。そこで1人の人がたばこを吸っていたんですよ。たばこダメじゃないですか。難波とか梅田とか行ったら、取り締まる人がいるんだけど、天保山にもたまたまいたんですよ。外国人に1000円払えって。ペナルティだ。とかいう言い方をしたんですよ。外国人は、俺灰皿持ってるし、って言って。ゴミになんかしてないって言って、それでも指導員は英語で1000円払えってずっと言っていた。話が平行線になったから指導員と外国人それぞれに僕から状況を説明しました。天保山でたばこが吸えるところは多分海遊館まで行かないとないと思うんですね。だから大阪市が取り締まっているが、しっかりと外国人にも説明する必要があると思う。大阪市の路上でたばこを吸ったら、罰金1000円ですよというのを外国人は知らない。それをしっかり知らしめていないのであれば、駅の近所に喫煙所なりをつくってあげるほうが親切かなと思って。だからできたらどこか、難波とかに行って、とかというふうに。それか天保山を本当にちゃんと整備するということを前にいろいろと喫煙所のことを細江さんもすごい探してはったの、僕知っているんですよ。それでなかなかそれに見合うところがなくて、紹介できなかったんですけれども。それだったら、喫煙所つくるか、僕も毎週、毎月かな、第2火曜日、あそこ掃除してるんで、だから皆さんでね、地活の人

と。そこはちょっと目をつぶってあげないとダメなんちゃうかなと個人的な意見ですけど思います。はい。

○山岸議長 ありがとうございます。

○羽東委員 いいですか。今のたばこのお話からの小言なんですけれども、今環状線の駅も美しくなって、メトロのほうも美しいし、というところは本当に活性化されていて、ちゃんと駅のところにも整備してくださる方がたくさんいて、とてもいい感じになってるので、弁天町に住んでいる私としては、本当に都会になったなという感じはひしひしとします。それと同時に、万博が活性化されてこうやって、皆さんの目がいつていると同時に、多分私は地元なので、そこにいってしまうんですけど、市岡商業の跡地も頑張って港区の皆さんが進めて、なんとかしようとしてくださるのかということが分かっているので、地域の福祉をやっている、地域女性団体としては、ボランティアですけど、何人かで周りの掃除をしているんですけど、何回やってもたばこが減りません。たばこは次の日に行ってもまた落とされている。1日経ったら綺麗な、とか思うんですけど、今は暑いのでそういう地道な掃除はできてないんですけども、そういうふうにして、団体でなくても個人でたばこを拾って、してくださっている方もいらっしゃると思いますので、もし、取り締まりもしてくださっているんだと思うんですけど、そういう案件も残っているということで、ちょっと心に留め

ていただければ嬉しいなと思います。

○山岸議長 ありがとうございます。本当にまちがきれいだというのは、とてもまちの印象が全然違うので、皆さんボランティアでね。私も自分の家の近くですけども、近隣はきれいにしたいなと思って、ボランティアで清掃活動はしています、ありがとうございます。

では、いろいろとご意見出していただいたところで、次にもう1つ議題があるようですので、次の議題に入っていただいて、また最後に何かお話し、思ったところがありましたらお聞かせいただきたいと思います。ではよろしくお願ひします。

○今田エリア開発推進担当課長 はい。そしたら議題の(2)「その他」でございす。わたくし今田のほうからご説明させていただきます。資料番号⑥カラー刷りの資料でございす、ご覧ください。スポーツや緑によります地域活性化などを図るため、当区も参画してございす「みなとOSAKAスポーツコミッション」の取り組みでございまして、冒頭、区長からの挨拶にもございまして、大阪・関西万博の開催でありますとか、区制100周年の年であることを記念いたしまして、港区内を周遊しながら楽しめるデジタルスタンプラリーを、7月1日から10月13日まで開催させていただきます。

裏面をご覧ください。区民の方々からうかがったイチオシの場所など、7つ

のカテゴリーの43スポットを巡り、デジタルスタンプを集めていただく。というイベントになってございます。スマホなどで参加登録していただきましてスポットでは、GPSの位置情報でありますとかQRコードも貼っていますので読み取っていただきまして、デジタルスタンプを集めていただき、A賞からC賞に応募出来るほか、地元の企業様から協賛いただいたコンプリート賞であるとか、さらに参加賞もご用意させていただいてございます。より多くの方々にご参加いただきたく、お知り合いの方にもお声がけいただければと存じます。

議題（2）の説明は以上でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○山岸議長 ありがとうございます。「その他」の万博は10月まで、楽しい催しで、何かいいものもたくさんいただけるみたいなので、ステーキですとか第2位のお米とか色々ありますので、私も頑張って参加してみたいなと思っております。それでは今のスタンプラリーのことも含めて、何かご意見ございましたら。全体的、どんなことでも結構です。さきほどお話しうかがいましたら、今期で私たち最後の会議になりますので、ほかにも何か言い残したことがございましたらご意見いただければ嬉しいなと思います。

○上演委員 委員の上演です。よろしくお願いいたします。

1ヵ月前ぐらいですかね、町内会長さんとお話しする機会があって、その方がめちゃめちゃ怒っていて、知り合いやったんで、何があったのか聞いてみた

ら、外国人の方で、店を出されている方がいらっしゃって、それを歩道のほうに傾けて出していた。ということで、人間の身長と同じぐらいのところにポールがきているので「これ当たったら危ないやろ」ということで、その会長さんが怒ってらっしゃってですね。もう全部、ことが済んだあとで話を聞いたんですけど、警察の方を呼んで、そのお店の外国人の方に指導というか、指摘をしたということで、そのときはそれで「分かりました」という感じで直してもらったんですけど。また何が起きているのかというと、その1日後か2日後にはまた元に戻っている。ということで「あらら」と。ちゃんと指導したけど、また元に戻った。というところがすごく怒っているところで。メールでいただいた、多文化共生のやつとかも拝見はしているんですけど「共生ってなかなか難しいな」というところがある。こちらがやってほしいことと、相手側がどう受け止めて、理解してくれるのか。やってくれるのかどうかというのは、すごく難しいところかな。というふうに思っているところです。だからといって、何かをしろとかそういうわけじゃないんですけど、そういう感想をお持ちだ。というところですので是非、参考でもですね、こういう多文化共生のお話し出たら是非、互いに理解し合えるみたいなそういうやり口というか、取り組みかたというのを模索していただければなというふうに思いました。以上です。

○山口区長　そうですね。多文化共生、次回の全体会のテーマになっています

ので、また多方面で色々な声があるかと思うんですけれども、話をさせていただけたらなと思っています。私は前が生野区長でしたので、港区よりももっと多く、また在日韓国・朝鮮の方との長い共生の歴史のあるまちで、5年区長をやらしてもらって、共生というかお互いのまず、守ってほしいこととか、お互いが大事にしているものを理解し合うには、やっぱり対話が必要で、対話のツールとして「やさしい日本語」という取り組みをしてはいたんですね。まだ在日の方、日本語喋れる方も多かったんですけれども、今どんどん入ってきている、それこそネパールの方とかは、英語も実はあんまり喋れなかったり。でも日本で商売しようとか、日本で働こう、という気持ちがあるので日本語は勉強しようとしている。そこがね、日本語使ってみて伝わらなかったとか、馬鹿にされたとか、そういう気持ちに自分が海外行ったときを、想定したら分かると思うんですけど。そうになってしまうともう話さなくなってしまう、聞かなくなり、身内だけというか、同じ国の人同士で固まってしまうというのが傾向としてはあるので、なんとかそういう、伝える・聞くというのは大事だなと思って、また次回そういうお話をさせていただけたらなと思っています。

今日、色々意見いただいた中で、路上喫煙。確かに条例で罰金になっているのは、たぶんその指導する人というか、罰金取る人も、分かりやすい説明出来るツールを持っていない、それも問題だと思いますし、まずそもそも伝わって

いないルールとか。そこは何かツールとかで解決出来るようなもうちょっと周知というところはしっかりやらないとあかん。というふうに思いましたので。貴重な経験ありがとうございます。あとちょっと、喫煙所のことについて。

○五十嵐協働まちづくり推進課長 喫煙所のことなんですけども、この万博開催前に、市内全部禁煙にするのにあたって、市内に120かな。の喫煙所をつくるのがはじめに始まったんです。そのあとはそれでは足らんだろうということで、今200以上に増やしているんですけども。港区に与えられたのが、割り当てというか必須は3ヵ所だったんです。3ヵ所、基本的にはターミナルで、要は、人の人流があるところにつくりなさい。ということだったので、1番初めはやはり3ヵ所の駅の周辺で場所を探しました。そのときに八幡屋（朝潮橋）だけは、八幡屋公園の中で設置が可能だったので、公営設置といって、大阪市が自ら設置をさせていただきました。弁天町と大阪港駅については、場所がどうしても確保出来なかった関係で、公営設置ではなく、民営設置で補助金を出すかたちを取りました。弁天町については、ベイタワーの中です。中に1ヵ所出来ています。もともとベイタワーさんの喫煙所だった場所を転用させていただいています。それから大阪港については、大阪港の駅近くは出来なかったものですから、海遊館さんの敷地の中に1ヵ所。海遊館さんがつくって、

それを設置補助を出しているかたちで3ヵ所なんです。あとプラスでですね、そのあとにパチンコ屋さんの大遊協さんに入っておられるチェーン店にはその喫煙スペースを大阪市の認定、指定の喫煙所と認めることにさせていただいて、そこにステッカーとかが貼ってあるような状況になっています。例えばこの近くでは「1 2 3」の弁天町店ですかね。そういったところにも、そういうかたちで設置をさせていただいてまして3ヵ所ではない複数なんですけども、まだまだ足りない状況ではあるとは思っています。

○山岸議長 ありがとうございます。たばこというのは、火災のほうも気になるところで。実は昨日、一昨日ですか、三先のほうで大きな火災がありましてニュースにもなっていると、ドキッとしたんですけども、消防署の方から何か、ひとことございましたらいただきたいと思います。

○村井地域担当司令（港消防） 皆さん、こんばんは。港消防署の地域担当司令をしております村井と申します。この4月に港消防署にこらせていただいたんですけれども、前任が城東区ということで、かなり人口密度が高いところで、連合の数もかなり多いところで。防災訓練もかなり盛んなまち。私、港区初めて勤務させていただいて、このベイエリアというところを勤務させていただくのは初めてで。まず、第一印象としまして、港区の中ずっと自転車で各地域回ったんですけれども、まず自転車は走りやすいかなと。ただ、やはり弁天

町駅の周辺のところの幹線道路というのは、地下道とかあるんですけど、なんかあそこ行きにくいなということで、いつも地域を効率的に回るためには、わざわざ北のほうに迂回して、波除のほう行ったりとかね。それをしながらずっと回っているんですけども。走りやすいのは結構、自転車専用道路があって走りやすいな。というのが印象的でした。ただ、まちをずっと見ていっていろんな、ベイエリアとか盛んなところもあるんですけども、やはりちょっと入ったところとか、地域によって、やはり格差があるのかな。というので、その辺を活性化していくんだったら、その辺も含めた活性化もしていかなあかん。例えば、弁天埠頭のところを見ても「昔は盛んだった」ということなんですけど、今は段々寂れているような感じかな、というのは印象になりました。

防災面、防災訓練とかその辺のことを思いますと、私もまだ今年度来たばかりなので、これからどういう動向で地域の方が、要望されてくるのかな。というのを見てるところなんですけれども、やはり結構みんな受け身ですね。港区となると114分以内に津波が、南海トラフ巨大地震が来る可能性が高い。と言われていて、5メートル以上の津波ですかね、地域によっては来るということで。やはり直下型と違って、直下型でしたらね、すぐに火事が多数起こるんですが、やはり津波がくるとなるとまず、倒壊建物に埋もれている方を、早く助けなければいけないんじゃないかと。まず、火はなかなかね、あとの通電

火災とかで起こる可能性があるんですけども、やはりまずは津波で、そのまま溺れ死んでしまう可能性のある方をしっかり助けられるような、市民の方のやり方というのが私は、必要になっている。うちの署長もそうおっしゃっているんですけども。私も「そうやな」ということで、ただうちとしてはやっぱり消火も、救助も、両方教えるべきやというのものもあるんですけども、やはりまずは救助ですね。救助となると、消防・警察・自衛隊というのがなかなか、同時多発災害に行くために、全部の災害にはなかなか助けることが出来ないの
で、やはり自助・共助をするためには、地域の防災力というのを上げていくためには、どういうふうな訓練をするか、コロナ禍前までは、かなり盛んやっ
たみたいなんですけども、やっぱりコロナが一旦あって、皆さんどういう動きと
いうのが、たぶん忘れておられる方もたくさんおられて、いざ「さあ訓練やり
ましょ」と言ったら、どこから始めたらいいのか。というのは分からないとい
うこともあるので、やはりその辺の提案をしっかりしていったね。「何をすれば
人が助かるんや」というような提案をちゃんと話し合って、その地域に応じた
訓練をやっていくというのが、すごく大事ということで。ある地域は盛んです
けども、ある連合は訓練やってない、とかそんなんもあるので、その辺の格差
もやはりやっていかなければ、港区全体の命が助からないのちゃうかな。と私
は思っております。こんな意見で良かったですか。すみません。

○山岸議長 ありがとうございました。

それでは、皆さんから貴重な意見たくさんうかがいまして、定刻の時間を過ぎたところまで、いろんなご意見ありがとうございました。これで、本日の議題を終了したいと思います。では、委員の皆様のご協力のおかげで、色々なご意見いただいたおかげで、スムーズな進行が出来ました。ありがとうございました。それでは事務局にお返ししたいと思います。よろしくお願いします。

○早川エリア開発推進担当課長代理 山岸議長、議事進行ありがとうございました。委員関係者の皆様、円滑な会議運営にご協力いただき、誠にありがとうございました。この場でご発言いただけなかった場合でも、追加のご意見や質問がございましたら、全体会議の際にもご意見を承りますので、よろしくお願いいたします。

委員の皆様には、7月3日木曜日 午後7時より全体会を、エアコンの状況にもよりますが、区役所5階会議室での開催を予定しております。ただ、エアコンの状況によりましては、別の場所になる可能性もありますので、そのときはご連絡することになると思います。次の全体会議では前回同様、テーマを絞って、委員間で事例共有や意見交換を行っていただく予定としております。テーマは、さきほど区長のほうからもありましたが「多文化共生のまちづくりについて」です。詳細は別途、メール等にてお送りさせていただきます。全体会

当日、全委員で意見交換が出来ればと考えております。

それではこれで、港区区政会議 安心安全・まちづくり部会を終了させていただきます。本日はどうもありがとうございました。